

平成18年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成17年8月19日

会 社 名 株式会社 ヒューネット

（JASDAQ：コード番号：8836）

（URL <http://www.hunet.com>）

代 表 者 役 職 名 取締役社長
氏 名 兵 頭 利 広

問い合わせ先 責任者役職名 取締役財務経理部長
氏 名 門 倉 勇 治

（Tel: (03) 3913 - 4601）

1．四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 無
における認識の方法との相違の有無

2．平成18年3月期第1四半期業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）売上高（百万円未満は切捨て表示しております。）

	百万円	%
18年3月期第1四半期	4,615	(295.1)
17年3月期第1四半期	1,563	(26.7)
（参考）17年3月期	20,546	(49.8)

- （注）1．売上高は、当該四半期までの累計値であります。
2．パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

〔売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明〕

当該四半期につきましては、期初予想通り、売上高は昨年に比較して順調に拡大することが出来ました。

不動産事業においては、投資顧問事業における投資物件の販売並びに不動産投資ファンド関連業務による手数料収入等に加えて、戸建住宅および宅地等の販売により、4,539百万円の売上となりました。

液晶事業においては、TN型文字ドット表示装置の納入が開始したこと及びフォトシールパラダイスの販売等により、27百万円の売上となりました。サムソン SDI 社との共同開発したフィールド・シーケンシャル液晶ディスプレイ（FS-LCD）は、今年6月サムスン電子製スマートフォンに搭載され中国北京において発売開始されました。今後、順次ロイヤリティ収入として売上に寄与する予定です。

環境事業においては、壁面緑化および屋上緑化工事の完成により 48 百万円の売上となりました。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予想当期純利益	1 株 当 た り 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	12,000	150	100	
通 期	27,700	2,000	1,250	11 10

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、不動産事業部門における投資顧問事業の好環境などを背景に、計画通り順調に推移していることから、当初予想に変更はありません。

業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上